



本康歯科ニュース

「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院をめざして！！

お口の健康維持のために治療は最後まで受けてください

「治療の中断」は、患者さんに一番避けていただきたいことです。治療の途中ですから完治していませんし、加えて治らない状態で放置しておく、そこから新たな病気が始まる危険性が高まるからです。一生自分の歯で過ごすことができるよう、ぜひ治療は最後までお受けください。

歯科の治療には、患者さんが中断しやすい場面があります。

■ 応急処置で「痛み」が消えたとき

痛みが激しいときは、まずその炎症を鎮める処置をします。痛みが消えてから実際の治療が始まりますので、中断すればまた同じような状態に戻ります。

■ 被せ物の型をとり終わったとき

作った被せ物はなるべく早く入れてしまわないと、お口の中の状態が変化して合わなくなります。被せ物を作るために通院間隔が少し開きますが、ここを我慢してください。

■ 仮歯を入れたとき

仮歯を入れると見た目も元に戻って、日常的に不自由しくなくなります。

「これで十分！」と素人判断をする方がいますが、仮歯は仮止めしてあるだけの弱い歯ですから簡単に剥がれます。また中断後、再度治療を開始したときには、自分の歯は最初るとき以上に悪くなり削られることが多いです。

■ 歯の神経の治療中

中断すると最も危険な結果になります。根の治療は繊細な処置を繰り返して、細菌が根の中で繁殖しないようにします。途中で止めると、炎症の悪化や用意した被せ物が合わないなどといったトラブルが起き、結果的に歯を残すことができなくなってしまいます。



あなたも
“**歯科通**”に
なれる…!?

歯医者が
出題する

“**歯とお口**”のクイズ

皆さんは『**酸蝕症**』という歯の病気をご存知ですか？ 現在の日本では、老若男女問わず、“**成人の6人に1人が酸蝕症**”といわれています。酸蝕症は歯の表面が溶けてしまう病気ですが、むし歯のように歯が痛むといった自覚症状がないのが特徴です。さて、ここでこんな問題を出題！

Q

「酸蝕症」の原因となる飲み物は次のうちどれでしょう？

1



ウーロン茶

2



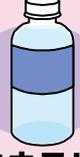
緑茶

3



レモン水

4



ミネラル
ウォーター

